

旧横浜ゴム平塚製造所記念館の指定管理候補者選定結果

1 対象施設及び次期指定期間

旧横浜ゴム平塚製造所記念館 令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）

2 選定等について

(1) 選定方法

平塚市指定管理者選定等委員会においてプロポーザルによる審査を実施

(2) 委員会開催日

令和5年10月13日（金）

(3) 委員 9人

外部委員5人：大学准教授2人、税理士、会社経営者、社会保険労務士
庁内委員4人：今井副市長、企画政策部長、総務部長、社会教育部長

3 申請団体 1件

八幡山の洋館運営管理共同事業体

（NPO法人ひらつか八幡山の洋館を活かす会、平塚市ビルメンテナンス業協同組合）

4 結果

(1) 指定管理候補者

八幡山の洋館運営管理共同事業体

(2) 評価

申請団体	配点の6割以上の 得点とした委員の数 (委員総数9人)	総得点 (1,800点 満点)	候補者 基準 ()	順位
八幡山の洋館運営管理共同事業体	9人(9人中)	1,274点	満たす	1位

配点の6割以上の得点とした委員が過半数かつ総得点が配点合計の6割以上である

(3) 指定管理候補者に対する意見等の概要

- ・魅力ある自主事業が既に実施されており、利用者満足度の向上に寄与している。次期指定期間においても、公園内の芝生や雑草の管理を丁寧に継続していくとともに、市や関係機関と連携し、バラを活かした取組の強化を期待する。
- ・ホームページやSNSを有効に活用し、施設の認知度向上に努められたい。
- ・ペーパーレス化の流れも踏まえ、指定管理業務と自主事業を明確に区別しながら、印刷量の削減に留意されたい。
- ・文化財への強い愛着を有しており、市民ボランティアなどを巻き込みながら施設を維持管理、運営していく姿勢は評価できる。今後も安定した施設運営を実現していくためには、次世代を担う若い世代の職員を確保していくことが望ましい。

以上